

『ITEAC2023JAPAN（劇場技術建築国際会議）』への協力参加のお願い

令和5年8月8日

ITEAC2023JAPAN 実行委員会委員長

一般社団法人日本劇場技術者連盟 理事長 齋藤譲一

関係社各位

拝啓

残暑お見舞い申し上げます。

日頃から一般社団法人日本劇場技術者連盟の活動にご協力をいただき誠にありがとうございます。

当連盟では、『ITEAC2023JAPAN』開催の実施に向けて実行委員会を組織して準備を進めております。2023年9月19日、20日の2日間、ロンドンで開催されるITEAC2023の正式な日本国内での直接会場となり、ITEAC2023 LondonへのWEB参加と共に、独自の会議内容を準備しています。具体的には、9月19日（火）に国立能楽堂大講義室にて、講演会及びシンポジウムを行います。その協力及び参加者募集がスタートしました。当日は、ITEAC2023の公式テーマである以下の3点についての議論を深めます。

- Environmental Sustainability（環境の持続可能性）
- The Digital Revolution（デジタル革命）
- Serving Communities（地域社会への貢献）

日本会場では特に、「劇場の価値」を広める実際の活動例を挙げ、劇場の地域社会やコミュニティへの貢献、その継続性、持続可能性について論議し、この機会に世界に発信することで、世界的規模で劇場の文化芸術の発展に寄与する国際的な交流を画策しています。4年に1度ロンドンを中心に開催されるITEACには、当連盟の法人会員でもあり、日本の劇場建築設計で活動している香山建築研究所の長谷川氏が2021年からEditorとして交流活動に関わってきました。本年度より、一般社団法人日本劇場技術者連盟を受け皿として実行委員会が正式に日本側の主催者としての役割を果たすべく現在開催に向けての準備を進めております。日本の劇場関係者及び劇場技術産業界のお役に立てるような「劇場技術と劇場による文化・社会への貢献の紹介と交流」の場となればと存じております。

尚、開催には運営資金不足も否めず、標記の件につきまして、企業の皆様からのご協賛・広告出展をくれぐれもお願い申し上げます。

この事業は、当連盟が目指す海外交流事業でもあり、今回については日本での初参加として日本の劇場技術建築産業の状況を国際社会に伝えるための本格的なスタートを切ることになります。

御社におかれましては、こうした海外交流の公的な目的及び主旨をご理解いただき、会議参加・協賛金援助・広告出展等の形でご支援賜りますようお願い申し上げます。

ITEAC2023JAPANにご協賛いただいた企業の皆様には、Londonにて開催のITEAC2023へのWEB参加が許可されます。（口数によりID数は変わります。）

敬具

お問合せ

ITEAC2023JAPAN 実行委員会 iteac2023japan@gmail.com

担当：長谷川祥久（香山建築研究所）、TEL 090-3066-0229 [satio@mac.com](mailto:satio@mac.com)

高明里江（合同会社ソフト・エッジ）komyorie@gmail.com

実行委員会委員長：（一社）日本劇場技術者連盟本部 齋藤譲一 TEL03-3991-6402

## 概要説明

### ITEAC とは

劇場技術・建築国際会議(The International Theatre Engineering & Architecture Conference)が、より大きくなり、日本会場の開催が決定！

ITEAC は、舞台芸術を作り、体験する場所について劇場に関わる全ての技術・建築を考える世界的なフォーラムです。 ロンドンを拠点に、東京からボゴタまで様々な会場で開催される ITEAC は、世界中からオンライン・アクセスが可能で、世界各地で開催される対面式の会合に参加する機会も用意されます。

ロンドン、ブリスベン、サンパウロ、香港、東京、そしてその他の都市からの参加により、ITEAC は真にワールドワイドな対話を実現します。世界中の劇場関係者が、このイベントの3つのテーマに関する話題提供に取り組んでいます。

### 環境の持続可能性

### デジタル革命

### 地域社会への貢献

東京以外に、パリからボゴタまでの国際的な参加者を得て、世界的な経験と幅広く多様な視点から討論が行われます。

日本会場では、日本劇場技術者連盟を受け皿として実行委員会が主催者となり、事前に用意された映像や情報、多様なゲストを招いて劇場と本年度の3つのテーマについて、多様な報告と議論を展開し、同時に、ロンドンに集められた世界中のコンテンツに関しても、いくつかを紹介し、ゲストスピーカーと参加者によるトークセッションを開催する予定です。

そこで、3つのテーマに関わる内容に取り組んでいる様々な話題を募集し、5分～7分程度の公開プレゼンテーションしていただく機会を用意します。個人、団体、公共、私的活動を問わず、3つのテーマに関わる日本から世界に発信すべき内容であればその立場は問いません。

### 協賛・広告出展基準:

- ・ 5万円: 配布プログラムへの広告・関連資料の掲載(小)
- ・ 10万円: 配布プログラムへの広告・関連資料の掲載(中)、プレゼンテーション 5分、プレゼンテーションパネル設置可
- ・ 20万円以上: 配布プログラムへの広告・関連資料の掲載(大)、プレゼンテーション 10分、プレゼンテーションパネル設置可

参加協力予定: 日本芸術文化振興会(国立劇場・国立能楽堂)／文楽協会／東京都歴史文化財団(東京芸術劇場)／埼玉県芸術文化振興財団(彩の国さいたま芸術劇場)／神奈川芸術文化財団(神奈川芸術劇場)／せたがや文化財団(世田ヶ谷パブリックシアター)／京都市音楽芸術文化振興財団(ロームシアター京都)／新潟県五泉市(ラポルテ五泉)／香川県丸亀市(丸亀市みんなの劇場(仮称))／沖縄県那覇市(那覇文化芸術劇場なはーと)／福井県池田町(池田町図書館新庁舎多目的複合施設)／大分県竹田市(グランツ竹田)／群馬県上三原田村(上三原田歌舞伎舞台)／徳島県鳴門市(鳴門市文化会館)／全国公立文化施設協会／公共劇場舞台技術者連絡会／木造劇場研究会／劇場演出空間技術協会／日本劇場技術者連盟(敬称・財団略)

## About The Event

**The International Theatre Engineering & Architecture Conference is back, bigger and better than ever!**

ITEAC is THE global forum to look at the places where we make and experience performance. Based in London and at venues ranging from Tokyo to Bogotá, ITEAC is accessible online around the world, with opportunities to attend face-to-face gatherings at various global locations.

Limited tickets available for Full London Delegate Two-Day Tickets taking place at the state-of-the-art Savoy Place, the Global Engineering Hub of the Institution of Engineering and Technology (IET).

This ticket includes;

- Attendance at the in-person London event,
- A broad range of international seminars and discussions,
- Lunch at the IET on both days,
- Multiple networking opportunities online and in person,
- Drinks and networking on the rooftop of the IET overlooking the London skyline on the first day of the event
- Access to the online platform during and after the event.

ITEAC will for the first time engage with participants across global time zones, combining online connectivity with Hubs in London, Brisbane, São Paulo, Hong Kong and beyond... with participation from these and other cities, ITEAC will achieve a truly worldwide conversation. Theatres across the world are engaging with the event's three themes of

- Environmental Sustainability
- The Digital Revolution
- Serving Communities

With international contributions from Paris to Bogota, the debate will draw on global experience and a broad and diverse range of perspectives.

As interest to attend the conference has been very strong, those wishing to attend are urged to book as soon as possible.